

西尾 昭名誉教授 略年譜および主要著作目録

略年譜

- 一九四八年三月 同志社大学子科 修了
- 一九五一年三月 同 法学部法律学科 卒業
- 一九五三年一〇月 同 大学院法学研究科私法学専攻修士課程 修了 法学修士
- 一九五五年四月 同志社大学嘱託講師
- 一九五八年四月 同 専任講師
- 一九五九年一〇月 同 助教授
- 一九六五年四月 同 教授
- 一九七三年五月 同 教務部長兼務
- 一九八三年四月 同 法学部長兼務
- 一九九九年四月 同 名誉教授
- 一九八五年三月 韓国 釜山大学校法科大学 客員教授兼任
- 一九八五年九月 韓国 東亜大学校大学院 講師兼任
- 一九七五年四月 滋賀県 公害対策審議会委員
- 同 水質審議会委員
- 一九八四年一〇月 日韓文化交流協会会長
- 一九八八年六月 アジア太平洋友好協会理事
- 一九九〇年一〇月 財団法人 韓国文化研究振興財団理事

略年譜

同志社法学 五三卷七号

六五八 (三二六四)

二〇〇一年四月

日韓文化交流促進協会 名誉会長

一九九八年三月

弁護士登録(京都弁護士会)

称号

一九九七年二月

大韓民国釜山広域市 名誉市民

主要著作目録

著 作

- 田畑忍篇「憲法判例総合研究」の一部 一九六三年 ミネルヴァ書房
憲法研究所「最高裁判所にかんする研究」の一部 一九六三年 法律文化社
法学講義〔土井多賀子ほかと共著〕 一九六八年 法律文化社
みづいろの行政法 一九七一年 啓文社
風よ地中海よ 一九七三年 同朋社
韓国法学論文選〔訳編書〕 一九八五年 嵯峨野書院
韓国ウォッチング 一九八六年 アートプロダクション・ノア
右の訳書 卍하나의한글〔朴明欽 訳〕 一九九七年 釜山韓日文化交流協会
行政法の本 一九八八年 啓文社
韓国その法と文化 一九九三年 啓文社
朝鮮民主主義人民共和国外国人投資関連法制〔張君二と共著〕 一九九七年 啓文社

論 文

- 統治行為について 一九五四年 同志社法学三三三号
行政事件訴訟における仮処分 一九五七年 同志社法学三九号
行政訴訟と立証責任 一九五八年 同志社法学四九号

国の不法行為責任

一九五九年 同志社法学五〇号

公の営造物と賠償責任

一九六三年 同志社法学八七号

統治行為の根拠

一九六四年 学説展望—ジュリスト三〇〇号

行政手続論

一九七五年 法学教室—ジュリスト別冊

行政行為の瑕疵の明白性

一九七九年 セミナー—法学別冊

滋賀県琵琶湖の富栄養化の防止に関する条例について

一九八二年 都市問題研究三四卷五号

日本文化의源泉으로서어天皇

一九八六年 釜山大学日本研究第五集

金容旭 婚外子の判例에관한研究〔訳〕

同年 同志社法学一八四号

韓国における行政争訟二法の改正と制定

一九八七年 同志社法学二〇〇号

韓国における地方自治法の改正

一九八八年 同志社法学二〇三号

韓国の行政手続法案

一九八九年 同志社法学二〇五号

韓国の土地所有制限に関する新法律

一九九〇年 同志社法学二一〇号

鄭萬喜 憲法 과 議會政治 (書評)

同年 同志社法学二一二号

韓国家族法の改正とその問題点(一・二)

同年 同志社法学二一四・二一五号

韓国の刑法改正試案

一九九一年 同志社法学二二二号

韓国憲法裁判所の一決定

一九九三年 同志社法学二二三号

北朝鮮の憲法と法制

同年 同志社法学二二六号

韓国と日本いま何が問われているか

一九九四年 慶尚大学日本学報創刊号

韓国の「行政規制および請願事務基本法」

一九九五年 同志社法学二四一号

- | | | |
|--|-------|-------------------|
| 朝鮮民主主義人民共和国外国人投資関連法制定と
その問題点(一・二・三) | 同年 | 同志社法学二四三・二四四・二四五号 |
| 韓国憲法における統治機構 | 一九九六年 | 同志社法学二四九号 |
| 韓泰淵 憲法 斗 国民(書評) | 一九九七年 | 同志社法学二五二号 |
| ならば韓国は安泰か | 同年 | 問題と研究九七年九月号 |
| 朝鮮民主主義人民共和国の弁護士制度 | 一九九八年 | 同志社法学二五九号 |
| 朝鮮戦争の起源についての一考察(一・二) | 二〇〇〇年 | 同志社法学二七四・二七五号 |
| 仁川上陸と中共軍の参戦 | 二〇〇一年 | 同志社法学二八〇号 |
| ——国際戦となった朝鮮戦争への一考察—— | | |